

赤白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第19号

H22年11月25日発行

貝塚市二色1-3-1 Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

校内音楽会に多数ご参観くださりまして、ありがとうございました

ました。

”音楽の持つ力”とは



先日の校内音楽会では、十分な座席の確保も難しい中でしたが、大きなご声援と拍手をいただきまして、ありがとうございました。子ども達は普段の練習通り、いいえそれ以上に力いっぱい頑張っていました。

やっぱり子ども達の力は、お家の方の前で発表すると、うんと伸びるというのが私達教師の実感です。

さて、私は微力ながら随分長い間、音楽教育に関心を持ち研究もしています。授業や演奏を見るたびに、『音楽の持つ力はすごい！』と感心させられたことは二度や三度ではありません。

* 何度も何度も練習する根気

* 楽譜（の階名）とにらめっこしながら練習する目や手の対応力

* 歌詞の意味を理解したり、歌詞から受けるイメージを想像したり、心情に共感したりする心

* 様々な演奏（をする人）の良さを認めたり、感動したりする心のやさやかさ・寛容さ

* 相手に、音楽で自分の思いを伝えようとする意欲や工夫、その態度

* 声と声を合わせるとき、よく音を聞く力・集中力

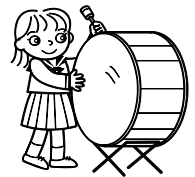
* 音と音を合わせるとき、リズムを刻み、友達と合わせようとする思いやり

等々、思いつくだけでも沢山の力が要ります。また、それを伸ばすのが音楽だということになります。いわゆる『荒れ』のある学校で、地道に音楽体験を続けさせた結果、学校が立ち直ったとい

う実践例も多く耳にします。

また、最近では、花に音楽を聞かせると色のきれいな花になるとか、果物の甘みが増すとか、身体のご不自由な方のリハビリにもよいとか、診療内科などでの治療に、音楽が使われていることもご存じではないでしょうか。落ち込んでいる人には「励ます」つもりの賑やかな曲はかえって向かないとか、興奮している時には三拍子のワルツが心を鎮める効果がある・・・などということ、音楽療法士の方から聞いたことがあります。『胎教のための音楽』などは昔から言われていることですね。

二色小学校でも、朝は静かに流れるような音楽がかかり、給食時には昼で少し賑やかな曲がかかります。朝の会でリコーダーの音が静かに流れ、みんなで気持ちを一つにしてから学



習に取りかかっている教室も多くあります。

「二色小だより12月号」で沢山紹介される予定ですが、多くの保護者の方々から温かいお褒めの言葉や貴重なご意見などをいただきまして、大変感謝しております。

22回続いてきた二色小学校音楽会・・・子ども達と教師と、そしてお家の方をつなぐかけがえのない場所としてこれからも充実させていけたらと考えます。

今後もよろしく願いいたします。

